

大豊町の概要

位置 東経133度37分 北緯33度56分
面積 320.54平方キロ 東西 32キロ
南北 28キロ 部落数 86
人口 10,053 男 4,781 女 5,272
世帯数 3,474(6月末日現在住民基本台帳調)



昭和55年8月1日発行

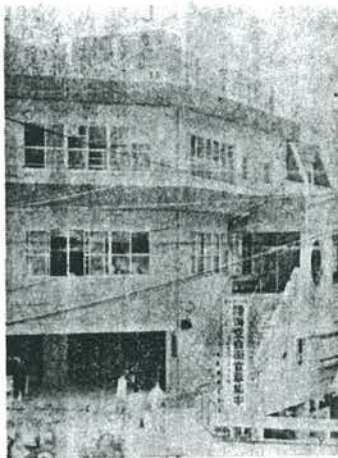
全世帯配布

編集 館報大豊編集委員会
発行 大豊町中央公民館
印刷 高知印刷株式会社



合併25周年記念式典及び 文化ホール落成式挙行政

大豊町民憲章
一、私達は、つねに心と体
きたえて明るい家庭を
つくりたい。
一、私達は、つねに人間を
大切に、しあわせをわ
かちあえる町民になりま
す。
一、私達は、つねに助け合
い決めたことを守りよい習
慣をつくりたい。
一、私達は、つねに郷土を
愛し、産業と文化の創造
発展につとめたい。
一、私達は、つねに力を合
わせて、福祉と文教のま
ちをつくりたい。



新築された農工センター文化ホール

今年始めから合併二十五周年記念事業の一環として建設されておりました、農工センター文化ホールの工事が完成しました。これを機に去る七月十七日中内県知事を始め内外の関係機関の方々五百有余名の参列の中で盛大な合併二十五周年記念式典、同ホールの落成式が挙行政されました。

式典における町長挨拶(要旨)
歳月の移り変わりは早いもので昭和28年の施行により、嶺北東部4ヶ村が合併して4分の1世紀が経過しました。昭和47年4月1日には町村制を施行、合併当時嶺下町村では最大の規模を有していたが、南部5部落の分村と以後における急激な人口流出により今日では当時の人口の約二分の一、一万七千二百七人となりました。「地方の時代の幕明け」と言われ、地方自治の本旨を駆使して住民福祉の増進と地域社会の発展が重視されてまいりました。省りみれば合併当初の財政再建団体の指定というハンデキャップを乗り越え「和衷協力」「融合一体」の村づくりに、初代町長に就任されました。三谷泉水先生のもとに財政再建が図られ「明るい豊かな郷土づくり」に住民一体で対処してまいりました。第二、三、四代目町長に就任された西岡治郎先生も、この基調を踏襲されまして住民生活の向上に献身御尽すされまして生産基盤、道路網の整備、学校教育環境整備を重点的に推進され町勢の格段の進展が図られました。過去25年間を回顧致して

先達各位におかれましては常に住民のニーズを察され、住民生活の向上に精励下さいました。結果今日では道路網を始め、各種施設の整備も順次進んでまいっておりますが、多様化する住民の付託にこたえるためには、本日を契機に更に鋭意献身精励しなければと決意を強くするものであります。幾多の地すべり等の自然災害や大火を導いた教訓とされ、再建に努力された町民各位の御苦労は如何ばかりかとこの席をお借り致しまして厚く感謝の意を申し上げます。次第であります。私達は先人の尊い汗血を注いでこられた行政発展という金字塔を忘れることなく後世に代へて更に努力を傾注する決意であります。

流動する社会情勢の中にありまして25周年という記念すべき年にあたり、私共は更に全町民の福祉向上のために全力を傾注して参ります。国県並びに関係各位のいままに寄せられまして御指導をお願い申し上げます。町民挙げて一丸となし平和で豊かな大豊町を建設することを誓い致します。私の挨拶といたします。



祝大豊町合併25周年記念式典
祝大豊町農工センター文化ホール落成式

被表彰者の記念写真

ジプランの実行を着実に実行して行く責務を痛感しております。この25周年にむかひ陰に陽に町勢発展に献身ご尽力賜りました住民一同様に厚く感謝申し上げます。同時に哀しみより厚く御礼を申し上げます。次第であります。今後の大豊町の盛すいは、今の時代の住民のご支援協力に左右されるものと認識しており、住民の期待する大豊町の建設に献身邁進致す覚悟であります。宣敷おねがい申し上げます。



表彰の部(順序不同、敬称略)
一、(故)森正水、▼門田仁一、▼岡崎啓、▼長野政高、▼三谷進一郎、▼岡崎松茂、▼釣井正雄、▼平尾国登、▼小笠原久盛、▼北村守重、▼平山隆城、▼上西国義、▼橋詰辰、▼森下竜平、▼畑山寿子、▼秋山彦子、▼石井典、▼渡辺宣彦、▼上池重典、▼久保十茂子、▼前田奈美子、▼門脇宏子、▼小林加代、▼佐々木佐代子、▼岡路鑑子、▼黒石部落保健班、▼川口納税組合、▼仁尾ヶ内納税組合、▼舟戸納税組合、▼大砂子納税組合、▼八川納税組合、▼黒石納税組合、感謝状の部▼西村長吉以上。



こけら落とし

嶺北観光センター

装いも新たに再オープン

昨年の十月から休業していた、戸手野の「嶺北観光センター」が去る六月十九日装いも新たに再開された。このセンターは町が五十年前十月、県の補助事業として建設し、土佐闘犬犬形、龍馬像、山菜などの土産品を売り、また観光パンフレットなども配り、土佐観光客の便宜を図る計画だった後、利用者も少なくなつた後にやむなく休業した。その後運営を民間に委託する方向で検討していたが、公費で建設した施設でもあつたことから異論もあつて、善後策を協議した結果、一部には閉鎖の意見もあつたが結局経営内容の刷新を条件に再開に踏み切つた。

従来は町内観光地の売り出しに重点を置いていたが、今回は町内ばかりでなく、土佐観光の窓口となつて観光物産の開発を図りセンターの広域的役割を重視し係員が県内観光地の案内や宿泊施設の問い合わせにも応じる。また販売する品にも応じる。また販売する品にも

打ち刃物など幅広く毎月



オープンの準備をする係の人達



店内の品物の配置にも心を配って



開店を祝ってジュースでカンバイ！

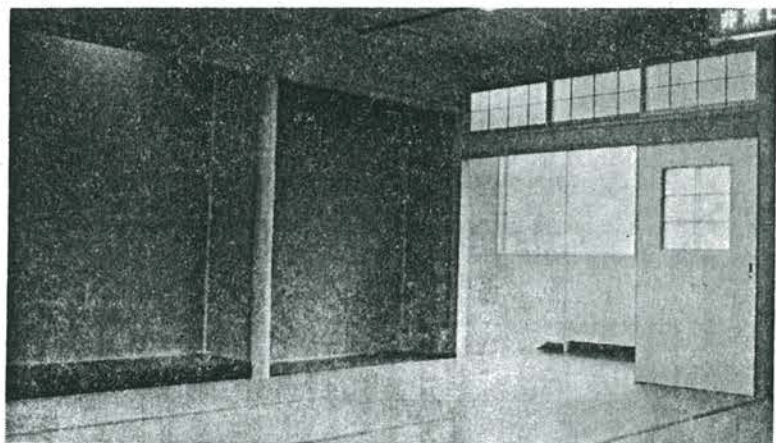
「一回は物産展も開く予定。再開初日の十九日は花木展示即売のほか、双物の無料研ぎなども行われた。小笠原武英理事長は、「やっと再開できた。今回はかなり特色も出したので利用者に5⑦9551番」

天坪地区本村に複合集会所

「郷の家」 関係者喜びのうちに落成式挙る



昭和55年度片落整備事業は落成式典が挙行された。同集会所は延べ二〇八戸で一階は一部消防屯所も兼ね診療室や栄養改善室など、また社会教育活動の場としてで多いに活用されることであろう。



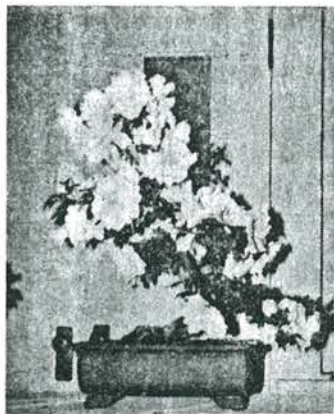
郷 家 内 部 会 議 室

会場いっぱい

華麗に『五月展』

去る六七日、中央公民館で大豊町さつき愛好会の主催で「五月展」が開かれ日頃育てた自慢の花木が次々と会場せましと運びこまれたのも皆さん丹精こめたもので、花も見頃とあって訪れた人達の目を楽しませていました。

会場では、五月の仕立てかたの講習もあり、出品さ	れた中から次の方々になぞれ賞が贈られました。 入賞者は次の方々。
商工会長賞 山崎正男 (小川)	町長賞 西原 剛雄 (中村大王) 議長賞 藤原 一男 (東土居) 教育長賞 高橋義繁 (中 和)



議長賞を受けた山崎正男さんのさつき

道路を守る月間

建設省土佐国道工事事務所

南国国道維持出張所から

の点検と指導
二、道路交通情報の連絡体制の点検と整備
ホ、不法占用の点検と指導

道路はみんなの共有の財産です。道路に商店や工事材料を放置して一般の通行者に迷惑をかけないようにしましょう。

また、みだりにゴミや空缶等を道路に捨てないようにししましょう。交通事故につながり、取り返しのつかないことに広かねません。道路を常に広く、安全に使用する運動にご協力下さい。

道路愛護思想の普及
道路(国道32号及び55号)
に関することは下記に御連
絡下さい。

なわれます。また、運動推進標語として〇豊かさ、くらしやすさも、道路の道は、わたしたちのふれあいの道。育てよう、正しいマナーきれいな道路。決められています。

南州市岡豊町八幡七九二の一
建設省土佐国道工事事務所
南国道維持出張所
電話（〇八八六）
二一四五一

高知県俳句連盟大会で

テレビ高知賞受賞

鯛句会 渡辺茂子さん

小笠原秋子

ばかりの子
畦を塗る

秀賞に
丁野 しの
桑満みて今日も暮れし

肩書きの 無き身軽さに

のみ日記

雨音の屋根に激しき春嵐

西岡 鶴美

久保 政子

大和 晴子	新居の静さから 相づか
(なまご)の	篠田 茂子

ほとり 地虫出づ
音もなく雨となりゆく

ちふるや真日にはぜし

石原 延

一、白く枯る糸、たゞる月明の



文化財や風景入り 日付印でできる!!

ご利用下さい!!

風景入通信日付印
作成について

東豊郵便局

町民の皆様とともに歩ん
で八〇年、当局は本年三月



風景入通信日付印
作成について

豊永郵便局

当局は明治七年十一月十
六日に開局、一世紀にわた
り地域の皆さんとともに歩
んでまいりましたが、この
度が郷土が誇る文化財と
美しい自然を広く全国に周
知宣伝するため風景入通信
日付印を作成、八月十六日
の薬師大祭（旧七月六日）
から使用することになりま
した。風景入通信日付印は
全国各地の名所、史蹟、天
然記念物などその土地の風
物を描いた日付印で全国で
約二〇〇局、四国では一
二局が備えてあります。

二局が備えてあります。
当局の図案は四国最古の建
築物で国宝に指定されてい
る豊永寺薬師堂と四国の名
山、高知の山を模したもので
す。薬師堂は屋根の勾配が
ゆるやかで流麗な軒曲線、
比較的小巧な破風など藤原時
代の特徴をのびのびと表現し
ており、同時代の古法そのま



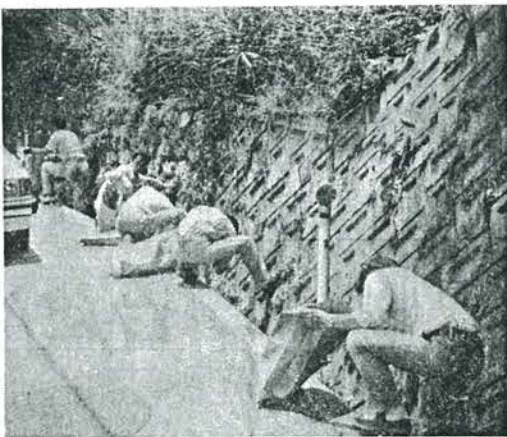
国津々浦々から押印申し込
みが三、八〇〇件を数える
盛況ぶりです。
図案（図案者……定福寺
住職・井上義光）は県立自然
公園（定福寺）の浄化池に群生する二
千三〇〇年前の原始蓮を模
案化したものです。

東部青年団が 地域を清掃

地域を清掃

去る六月二十九日、東部
青年団（部長北村賢彦）が
は、「これからは地域のた
地域を美しくしようと、清
めになることをしてゆきた
い」と話していた。

この日集まった団員は八
名、朝八時から十二時過ぎ
まで空カン、ビン、チリを
拾い、草取りを行った。集
めたゴミは軽四トラック一
台で運搬された。



国道沿いの清掃をする団員たち

盆踊りの日程決まる

〇八月二日（土）

豊永小学校グラウンド

〇八月九日（土）

東部農村広場

〇八月十三日（水）

西峰小中学校グラウンド

〇八月十五日（金）

立川小学校グラウンド

〇八月十六日（土）

大豊中学校グラウンド

大杉、天坪はまだ未定で
す。夏の夜、盆踊りにみんな
で参加し、楽しみたいよ
う。



拾ったゴミの山

福祉医療費助成事業 について

住民課 福祉係

この事業は、重度心身障
害者の保健の向上と福祉の
増進をはかるため、医療費
の一部を助成しているもの
です。

従来、十八歳以上の身体
障害者については、一般の
手帳所持者のみについて医
療費の助成を行ってまいり
ましたが、このたびの大豊町
例の改正により、二級の手
帳所持者についても医療費
の助成を行うことになりま
した。これを機にこの事業
の概要を次のとおりお知ら
せします。

一、助成対象者
障害児（十八歳未満）

が続きです。

その一方で、都会から地
方に向かう飛行機、国鉄、
カーフェリーなどの乗り物
は、お盆といえど旧暦
の七月十五日でしたが、明
治五年に今日の新暦が採用
されてからは、新旧の二通
りができ、さらに一か月お
くれの八月十五日にも
行われるようになり、
現在では三通りのお盆
があるようです。

最近の傾向としては、
子供の夏休みや、勤め
先の暑中休暇などの関係
もあって、月おくれ
の八月十五日を中心に
盆踊りなどお盆の行事
をするところが多くな
っています。

お盆

歳時記

都会では、七月十五日に
自宅の仏壇の供養をし、八
月十五日には故郷に帰って
お盆の行事に参加するとい
うスタイルが増えています。
このため、八月十五日前
後は、工場なども休むこと
が多く、都会では車の通
行量が減り、きれいな青空

また、交通情報の収
集や、ドライバーへの
情報を提供している、
日本道路交通情報セン
ターでは、「今年八月
十六日が土曜日、十七
日が日曜日になるので、
この日は都会に帰る車
で例年になく混雑するで
しょう」といっています。
ふるさとに帰って祖先の
霊をなぐさめ、なつかしい
人々と楽しいひと時を過
すのはすばらしいことです
が、行き帰りの交通事故に
はくれぐれも用心。

あなたの意見が 反映されます

四国通商産業局消費者相談室

通商産業省では、昭和50
年7月から全国10ヶ所（四国
については下記）に消費者
相談室を設置し、通産省関
係の物資やサービスにつ
いて消費者の皆様が消費生活
の中で困っている問題につ
いての相談や苦情にお答え
しています。

品質表示、製品安全、計
量、割賦、訪問販売等通商
産業省の消費者行政につ
いての御意見、あるいは商
品やサービスについての苦情
などがありましたら消費者
相談室へお申し出くださ
い。

四国通商産業局消費者
相談室
〒七六〇一九一
高松市番町一丁目
一〇一六

この制度は「高知県心身
障害者扶養共済制度条例」
に基づき実施されていると
ころですが、このたび物価
高騰等諸情勢の変化に対応
すべく、年金支給額の改善、
加入年金の緩和等を内
容とした条例の一部改正が
行われ、大豊町でも八月か
ら受付実施されることにな
りました。

心身障害者扶養共済 制度の改正について

住民課 福祉係

主な改正内容は
一、四十五歳未満で加入す
る者、及び現在この制度に
加入している者が、六十五
歳に達していない場合は、

受給者証交付の際に改訂
します。
なお、この条例改正は四
月一日に遡及して適用す
ることになったため、す
でに一部負担金を医療機
関に支払っている場合は
療養費として支払い致し
ますので療養費助成申請
書をご提出下さい。

（石川）